

## 土地区画整理法第76条1項の許可申請にかかる提出書類一覧 (保留地の場合)

No.	書類名	枚数	備考
1	「県中都市計画事業〇〇〇区画整理事業 施行地内建築行為等の許可申請書」	2通 ※県に原本1通、 町に写し1通	
2	委任状	2通 ※県に原本1通、 町に写し1通	任意様式。必要に応じて(申請に関して、建築主が行為を委任する場合のみ)。
3	位置図、案内図	2部 ※県に原本1部、 町に写し1部	位置が明確にわかるもの。住宅地図の写し可。
4	地積測量図	2部 ※県に原本1部、 町に写し1部	敷地求積図ほか
5	建築物等の詳細図	2部 ※県に原本1部、 町に写し1部	基礎伏図、配置図、構造図(各階平面図、二面以上の立面図・断面図)ほか
6	保留地証明書	2通 ※県に原本1通、 町に写し1通	原本。町都市建設課にて交付(1通250円)。契約者本人しか申請できないため、代理人が取得する場合は、委任状が必要となります。 (即日交付はできないため、事前に取得してください。)
7	底地証明書	2通 ※県に原本1通、 町に写し2通	原本。町都市建設課にて交付(1通250円)。 (即日交付はできないため、事前に取得してください。)
8	その他(必要に応じて) 地区計画区域内行為届出書の受理通知書		写し。

※ 登記簿謄本・公図、仮換地証明書については、保留地の場合は作成不可のため、添付不要。

※ このほか、県中建設事務所が審査に必要とする書類の追加提出を求める場合があります。

※ 上記2～6の書類は、主に建築確認申請書類に準ずる書類となっていますので、建築物等の適合性が判断できるような記載内容の書類を用意してください。  
町控え分はコピーでも可能です(県進達分は原本のみ)。